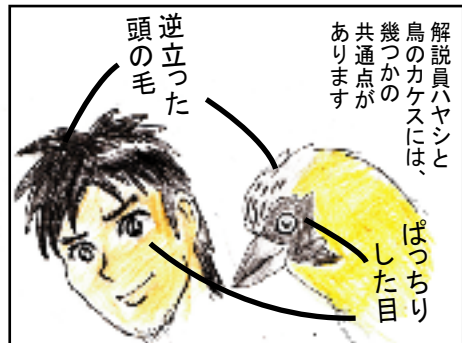


「のぶすま」は高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。「希望の方は窓口へお申し付けください。」

高尾山4コマ漫画 その21

カケスとハヤシの見分け方

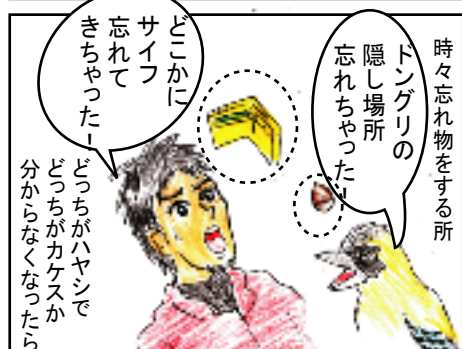
の巻
作・画：ばん



解説員ハヤシと
鳥のカケスには、
幾つかの
共通点が
あります



ちよっぱりお洒落で
クールなルックス
服がカラフル



時々忘れ物を
する所
トンダリの
隠れ場所
忘れちゃった
どこかに
サイフ
忘れた
きちゃった
どっちがハヤシで
どっちがカケスか
分からなくなったら



それぞれの忘れ物をよく
観察してみよう。
カケスの忘れ物
からは森が育ちますが、
ハヤシの忘れ物
からは森が
育ちません。

季刊高尾ビジターセンターニュースレター
「のぶすま」2011年冬号Vol. 29
東京都高尾ビジターセンター自然解説員作成
2012年1月17日発行
所在地：〒193-0844東京都八王子市高尾町2176
電話：042-664-7872 FAX：042-662-9926
URL：http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/
(カラー版最新号を閲覧できます)

「冬」の一言

日当たりの悪い道は、積雪
後、ツルツルに凍結してしまう
のでご注意！

季節のみどころ

1月	●赤 イイギリの実、ヤブツバキの花 ●白 キジョランの綿毛のついた種、シモバシラ につく氷の華
2月	●赤 ヤブツバキの花、アオキの実、ウグイスカ グラの花
3月	●黄 ダンコウバイ、アブラチャン、ヨゴレネコ ネメソウ、キブシ ●白 ハナネコノメ、ユリワサビ、セントウソウ ●紫 ヤマルリソウ、アオイスミレ (3月は全て花)

冬の間、花は殆ど見られませんが、鳥の観察には
最適の季節です。ルリビタキ、アトリ、マヒワ、シ
ロハラなど、様々な冬鳥が観察できます。

一転して、3月になると次々と花が咲き始めます。
早春に花を咲かせる植物は、沢沿いの6号路などのコ
ースで多く見られます。

ビジターセンター通信

12/23「高尾山でムササビを見よう」実施報告

夜行性の空飛ぶ動物「ムササ
ビ」を観察しようというイベン
ト。この日はこの冬一番の冷え
込みでした。前半は見つからず
不安になるも、結局は3頭発見
でき、飛翔や木の芽を食べる様
子を観察できました。



本物のムササビに出会えたことや、夜の高尾山を歩け
たことなどに、参加者の皆さんは満足していました。

これからの行事予定

- 2/26(日) 高尾山で丸太切りと花炭作りを楽しもう
親子で丸太切りや、花炭を焼きにチャレンジ。
- 3/25(日) 高尾山の石を見に行こう(仮称)
高尾山はどうやって山になった？高尾の石を観察してみま
しょう。◆講師：三輪主彦氏
- 3/29日(木) のんびり花ハイキング
高尾山の山をゆっくりとハイキングしながら、春の樹木や
草花を観察。

※詳細はホームページ、またはお電話でご確認下さい。

はじめよう！ 冬からバードウォッチング

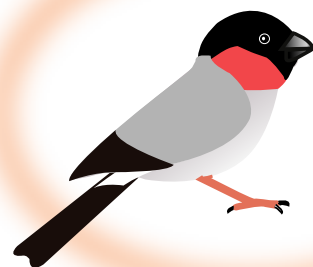
木の葉が落ち、鳥が探しやすい冬は、バードウォッチングのベ
ストシーズン！「鳥にい」のボクが、鳥の魅力や楽しみ方をご
紹介。これを機にバードウォッチング、はじめてみませんか？

魅力いっぱい！冬の鳥たち

カワイイ姿、綺麗な色、面白いくらしなど冬の鳥は魅力
がいっぱい。鳥にいオススメの鳥を紹介するよ！

鳥にいこと
ハヤシ解説員

くちぶえ鳥 ウソ



オスは、赤い頬
が印象的！「フ
イツフィツ」
と、まるで口笛
のような鳴き声
でなくよ。

バカ？ではないよ

ルリビタキ



別名「バカちょ」
落ち葉かきをしてい
ると、人を恐れず近
くまで寄ってくるか
らなんだ。でも、こ
れは葉の下にかくれ
ている虫をねらうた
め。頭イイね～！

木の葉と違って よく見りゃ？ マヒワ



群れを作る鳥。年
によって群れの規模が
違うんだ。多いとき
は数百羽の大群にな
ることも。木の葉が
揺れているのかとよ
く見ると、枯れ木に
鈴なりになったマヒ
ワだったよ！

トレードマークは 大きな嘴 シメ



太く大きく丈夫
なくちばしで堅
い実を割り、中
の種を食べる。
シメをみつけた
時「パチッパチ
ッ」と音がした
ら、実を割って
いる音だよ！

逆さ下りの名人

ゴジュウカラ



丈夫なくちばしで、木
を突くしぐさは、一見
キツツキのようだけ
ど、実は別の仲間。キ
ツツキは木の上方向に
しか移動できないけ
ど、この鳥は頭を下に
して下れる特技を持っ
てるよ。

のんびり屋？

トラツグミ



クリっとした目で、
ゆっくり歩き、普段
はホンワカしたイメ
ージ。でも餌を見つ
けると一転。素早い
ダッシュで駆けつけ
て、時折両足で地面
を踏みながら、くち
ばしで無心に落ち葉
をほじくるよ。



Go

裏面では冬鳥の探し方、見分け方を紹介しているよ！



のぶすま

2011年冬号

Vol. 29

「のぶすま」とは、ムササビの
古い呼び名です。
高尾山に住む人気者のムササビ
にあやかっ、て、「のぶすま」と
つけました。

季刊

高尾ビジターセンターニュースレター

鳥をみつける方法

1「耳をすましてみよう！」

鳴き声や落ち葉の上を歩き、カサカサたてる音、木を突く音など音をたよりに探してみよう

2「全体をぼんやりと探してみよう」

1点に集中して探すのではなく、全体をぼんやり見渡し、探してみよう。全体を広く見るようにすれば、木の枝が動いたり、鳥が移動するところを見つけやすくなるよ！

鳥を見つけるには、2つのコツがあるよ。簡単なので試してみてね！



鳥の見分け方 4つのポイント

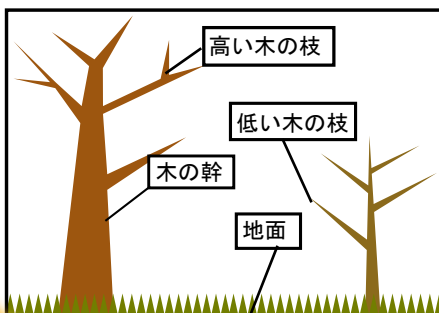
でも種類を見分けるのは難しい？
いえいえ！この4つのポイントさえ押さえれば、案外カンタンですよ！



1. 場所



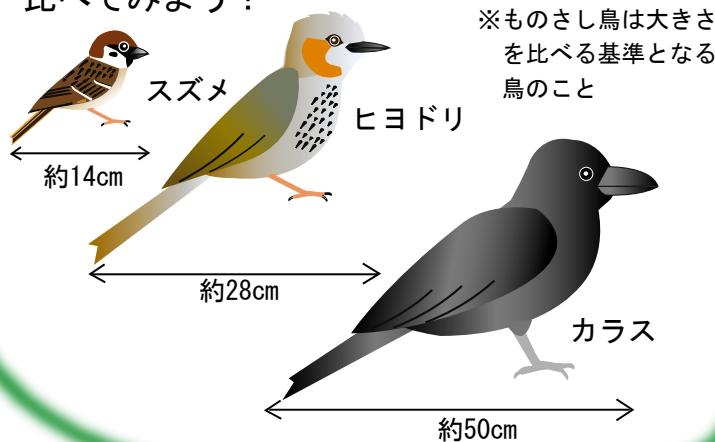
みつけた鳥はどこにいた？
高い木の枝？低い木の枝？
木の幹？地面？



2. 大きさ



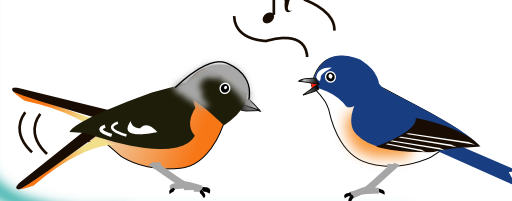
体の大きさはどれくらい？
身近な3種の鳥（ものさし鳥※）と大きさを比べてみよう！



4. しぐさ、鳴き声



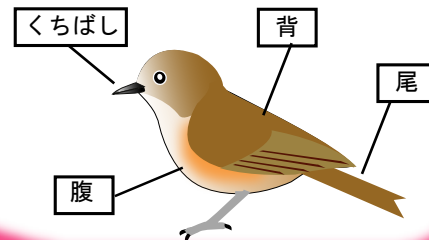
木の幹を上る、ピョンピョンはねる等のしぐさ、鳴き声にも注目してみよう。



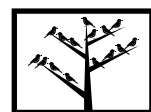
3. 色、模様



くちばし、背、腹の色、もように注目してみよう！



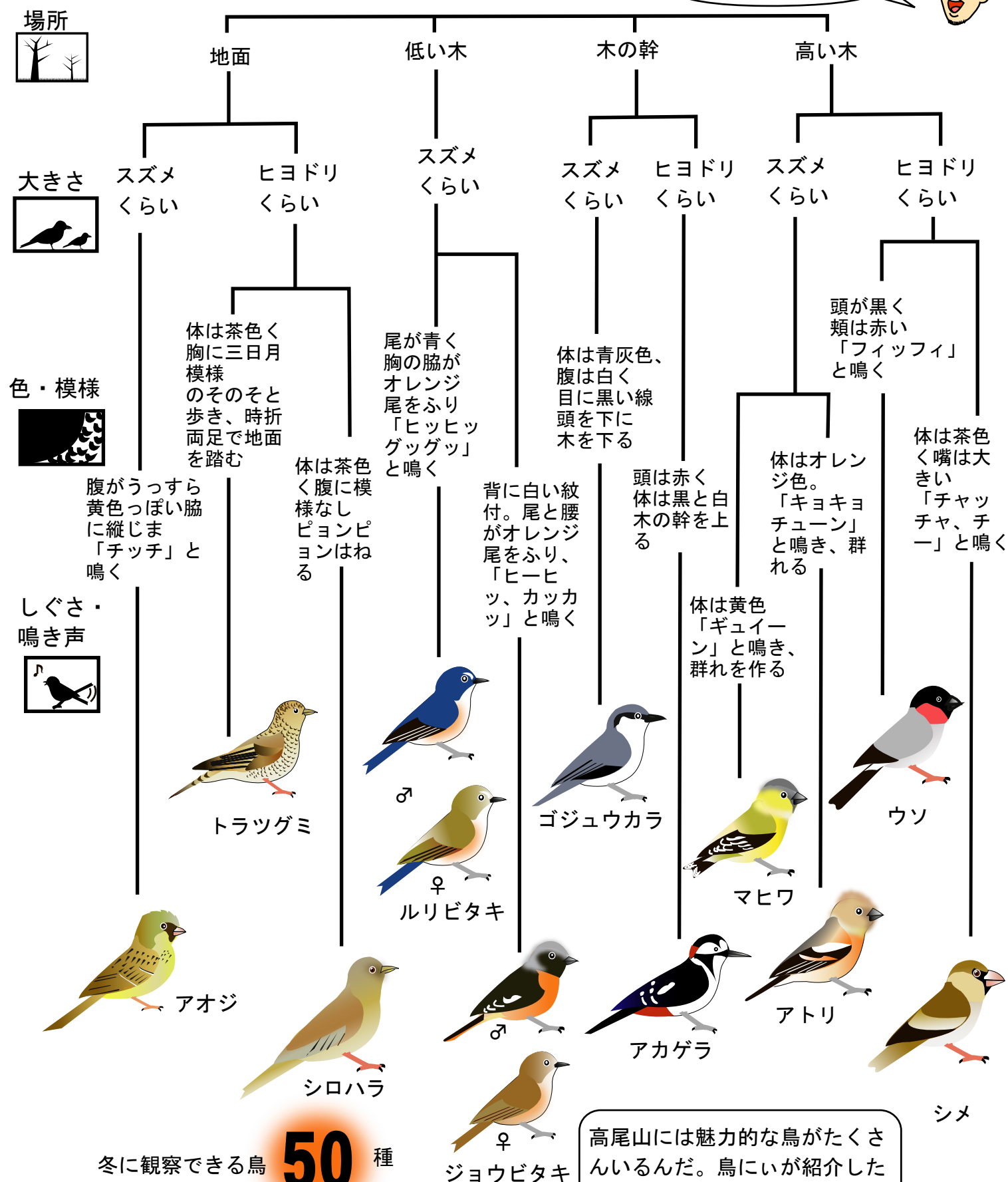
その他にも…数



冬鳥は同じ種類だけで群れるもの、他の種類の鳥と群れるもの、単独で群れないものがある。

冬の鳥検索チャート

みつけた鳥の特徴は？
4つのポイントをたよりに調べてみよう！



高尾山には魅力的な鳥がたくさんいるんだ。鳥にいが紹介したのはほんの一部。ぜひ、鳥に会いに高尾山に遊びにきてね。

